

地域や人のつながりが弱くなっている昨今。
 一方で地域での支え合いや新たな仲間づくりに
 力を尽くしている人たちがいます。
 ここでは、その人たちに活動の現状や思いについてインタビュー。
 これを機に、つながりの大切さをいま一度考えてみませんか。

このページに関するお問い合わせは、子どもの権利推進課 ☎211-2942



定期的に学習会を開催。高卒資格取得などを目指し、参加者みんなで理解を深める。

つながりを つむ 紡いで

Vol. 2

青少年支援員 若者の自立を支える スペシャリスト



若者支援総合センター
副館長
松田 考さん

若者支援総合センターで、引きこもりやニートの若者支援、高校生への進路相談などに取り組む一方、各地で講演会なども行う。37歳。

「青少年支援員としての
日頃の活動を教えてください。」

私が勤務する若者支援総合センターには、引きこもりやニートと呼ばれる状態の若者や、その家族から日々相談があります。そうした方々と面談を行い、一人一人の状況に合わせて進学や就職などに向けた支援を行っています。

「具体的に、どのような支援が受けられるのですか。」

まずは個別面談を行い、センターのプログラムや他の専門機関の利用も含めた具体的な計画を、本人と一緒に考えます。プログラムには、軽運動や料理を通じたグループ活動のほか、企業での就労体験などもあり、段階的に社会と関

若者支援総合センター

所在地/中央区北8西24 ☎631-7647

引きこもりやニートなど、社会生活を円滑に送ることに不安を抱えるおおむね30代までの若者や、家族などから相談を受け、自立に向けた支援を行っています。

【総合相談受付】

☎631-8008

月曜～土曜
(祝日・年末年始・休館日を除く)

電話受付
10時～18時



説明会を開催します

センターでの活動内容に加え、高卒資格取得などを目指す学び直しや、就労支援に関する説明会です。

日時 9/19(水) 16時～17時(学び直し支援)、
17時～18時(就労支援)

※申込不要、家族のみの参加も可

わる自信を回復していくことができるようになっていきます。

「相談に来るきっかけを、人もいるのでは。」

そうですね。いきなり自分のことを話すのに抵抗を感じる人もいれば、面談でうまく話せるか不安に思う人もいます。そうした方にもセンター

を知ってもらえるよう、本人や家族向けの説明会を開催しています。事前の申し込みは必要ありませんので、「当日に気が向いたら様子を見に行く」くらいの気持ちで来てもらえたらうれしいです。

「普段、若者と接する中で心掛けていることは。」

コミュニケーションに不安

を感じ、多くの迷いや葛藤を抱いている方がほとんどなので、「こうあるべき」といった考えを押し付けずに接することを心掛けています。そして少しでも心が軽くなれば、いずれ次の一歩は皆さん自身で踏み出していくので、私たちはほんの少しのお手伝いをするだけです。

「最後に、引きこもりなどで悩んでいる方へのメッセージをお願いします。」

ご家族の方も含め、「二人で悩まないで」ということに尽きます。センターには私たち職員のほか、同じ苦しみを経験してきた方もたくさんいます。まずは誰かとつながることから始めてみませんか。